



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 大都魚類株式会社

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 青木信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 前安井裕

TEL 03-5565-8112

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	54,544	△4.1	418	△21.6	456	△17.7	386	△29.1
27年3月期第2四半期	56,900	△7.1	533	241.0	554	210.5	545	263.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 377百万円 (△35.9%) 27年3月期第2四半期 588百万円 (205.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	12.28	—
27年3月期第2四半期	17.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	21,715	7,624	35.1
27年3月期	21,311	7,341	34.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,624百万円 27年3月期 7,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	2.2	450	△43.2	460	△44.4	400	△51.6	12.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	31,622,740 株	27年3月期	31,622,740 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	134,893 株	27年3月期	133,331 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	31,488,731 株	27年3月期2Q	31,492,216 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、水産物卸売事業の取扱数量減少を主要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）4.1%減収の545億44百万円となり、販売費及び一般管理費は減少しましたが、営業利益は21.6%減益の4億18百万円、経常利益は17.7%減益の4億56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は29.1%減益の3億86百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

[水産物卸売]

取扱品目の単価は上昇したものの取扱数量が減少し、売上高は3.8%減収の518億50百万円となり、販売費及び一般管理費は減少しましたが、セグメント利益は27.2%減益の3億73百万円となりました。

[不動産賃貸]

売上高は1億14百万円と3.2%の減収となりましたが、セグメント利益は48百万円と9.9%の増益となりました。

[水産物その他]

売上高は25億78百万円と9.9%の減収となりましたが、セグメント損失は2百万円と20百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）、季節的な需要により売掛債権・棚卸資産が増加し、4億4百万円増の217億15百万円となりました。

負債は、賃貸用マンション建設資金支払等により短期借入金が増加し、1億21百万円増の140億91百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、2億82百万円増の76億24百万円となり、自己資本比率は35.1%（前連結会計年度末34.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月7日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,678	2,532
受取手形及び売掛金	7,210	7,597
たな卸資産	4,142	5,132
その他	67	105
貸倒引当金	△368	△330
流動資産合計	14,730	15,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,547	1,512
土地	2,659	2,659
建設仮勘定	323	662
その他(純額)	216	189
有形固定資産合計	4,746	5,024
無形固定資産	322	311
投資その他の資産		
投資有価証券	986	970
破産更生債権等	3,202	3,022
その他	127	93
貸倒引当金	△2,805	△2,745
投資その他の資産合計	1,511	1,341
固定資産合計	6,580	6,677
資産合計	21,311	21,715
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,678	4,658
短期借入金	6,100	6,560
未払法人税等	72	83
賞与引当金	8	38
その他	723	454
流動負債合計	11,582	11,795
固定負債		
退職給付に係る負債	1,464	1,422
その他	922	872
固定負債合計	2,387	2,295
負債合計	13,969	14,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	2,769	3,061
自己株式	△23	△23
株主資本合計	7,002	7,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337	324
退職給付に係る調整累計額	1	4
その他の包括利益累計額合計	338	329
純資産合計	7,341	7,624
負債純資産合計	21,311	21,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	56,900	54,544
売上原価	53,349	51,357
売上総利益	3,551	3,186
販売費及び一般管理費	3,018	2,768
営業利益	533	418
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	20
持分法による投資利益	7	10
その他	12	21
営業外収益合計	39	53
営業外費用		
支払利息	18	13
その他	0	2
営業外費用合計	18	15
経常利益	554	456
特別利益		
固定資産売却益	—	0
受取補償金	19	—
投資有価証券売却益	15	—
特別利益合計	34	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3
固定資産処分損	1	0
その他	—	0
特別損失合計	1	3
税金等調整前四半期純利益	587	452
法人税等	42	66
四半期純利益	545	386
親会社株主に帰属する四半期純利益	545	386

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	545	386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△12
退職給付に係る調整額	30	2
その他の包括利益合計	43	△9
四半期包括利益	588	377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	588	377

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	53,921	118	2,860	56,900	—	56,900
セグメント間の内部売上高 又は振替高	532	8	536	1,077	△1,077	—
計	54,453	127	3,397	57,978	△1,077	56,900
セグメント利益又は損失(△)	512	43	△22	533	—	533

(注) 調整額△1,077百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	51,850	114	2,578	54,544	—	54,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	465	8	727	1,201	△1,201	—
計	52,316	123	3,305	55,745	△1,201	54,544
セグメント利益又は損失(△)	373	48	△2	418	—	418

(注) 調整額△1,201百万円は、セグメント間取引消去であります。